

H28年 11月24日(木) 14:30～

H28年度 笑寿苑 第4回 運営推進会議

出席者：家族代表 2名

地域代表：民生委員

行政代表：雲南広域連合 介護保険課

施設代表：施設長、介護支援専門員、看護主任
、生活相談員～司会進行及び記録者

欠席者：入居者代表 ～ご本人の希望により欠席。

施設代表：まめな家エットリーダー ～業務の為欠席

施設代表：がいな家エットリーダー ～業務の為欠席

1. 開会

2. 施設長挨拶～本日はお忙しい中、皆様にお集まり頂きましてありがとうございます。

2ヶ月に1回以上、運営推進会議を開催する事となっており、今回で4回目となりました。この度も入居者の方やご家族、地域の代表の方、行政の方からご意見、ご要望を伺い、さらなるサービスの質の向上に努めて参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

3. 運営推進会議 委員紹介

- ・名簿順に自己紹介を行う（上記出席者参照）

4. 活動状況報告

(1) 笑寿苑利用状況

- ・別紙、笑寿苑利用状況をもとに説明を行う。
- ・笑寿苑入居者の平均介護度は4.14（ユニットは3.95）、平均年齢は88.6歳。
- ・出身地別では、加茂町の方は35名（ユニットは10名）、大東町の方は26名（ユニットは6名）、木次町の方は2名（ユニットは1名）、三刀屋町の方は4名（ユニットは2名）、松江市の方は2名（ユニットは1名）となっております。

(2) 過去2ヶ月間のサービスの提供状況及び活動実績

- ・ユニットにおける活動報告では、先月に中学生職場体験で訪れた中学生2名の方との活動について、かも福祉会ふれあい祭り、11月の紅葉ドライブについてその時の写真を交えながら報告を行う。10月に中学生2名の学生さんが職場体験という事で、笑寿苑にて介護の仕事を体験しました。その中で、入居者の方と一緒にリハビリ体操やレクリエーションの活動や、ユニットの中庭で一緒にさつま芋掘りをし

た後、さつま芋の天ぷら作りも行いました。入居者の方から、さつま芋の事や天ぷらの作り方など中学生さんに教えられる場面もあり、入居者の方の笑顔などとても和やかな雰囲気の中過ごす事が出来ました。

また、かも福祉会ふれあい祭りでは、地域の方の多数の来場者があり、ユニットの入居者の方々の習字の作品展示や、笑寿苑交流スペースにおいて、加茂中学生吹奏楽部の皆さんの演奏を聴かれるなど交流やアトラクションを楽しまれました。11月の紅葉ドライブでは、ループ橋まで出掛け、車中から道中の景色を楽しみ、現地で紅葉を見ながらお茶で一息といった時間もありました。

(3) 今後2ヶ月の活動予定。

- ・12月は笑寿苑のクリスマス会や忘年会があります。これから寒くなる季節となりますが、体調管理にも留意しながら、今後も季節に応じた行事の提供や、入居者の方のご希望などを出来る限り取り入れていきたいと考えています。

(4) その他

- ・ご家族 ～「面会の時に本人が、今日は饅頭を食べた、お風呂に入ったなどとても嬉しそうに話してくれ喜んでいるのが良く分かります。また、地元（加茂）に戻って来れた事も嬉しいのではないかと思います。」
- ・地域代表 ～「活動状況報告の中で、リハビリの様子がありましたが、入居者の方は、身体が思うように動かせない方が多いと思うのですが、リハビリを積極的に取り組まれる方がおられるのでしょうか。」
- ・苑長 ～「今年の4月からOT（作業療法士：機能訓練指導員）を配置する事ができ、それぞれの状態や状況に合わせてリハビリを提供しています。入居者の方の中には、今日は（OT）来られますか？と楽しみに待っておられる方もおられます。」
- ・相談員 ～「入居者の方にとってリハビリは大切ですが、リハビリをなんの為に何を目的に行うのかが重要ではないかと思います。それは、入居者の方のそれぞれの楽しみや安らぎが、結果リハビリに繋がり、意欲にも繋がると思うのです。入居者の方のそれぞれ楽しみや安らぎを、職員と共に見つけていけるよう日々取り組んでおります。」
- ・ご家族 ～「そういえば、面会に来た時に、自分でテレビのリモコンを持ってチャンネルを変えていた事がありました。今まではそんな事をした事はなかったのですが。」

- ・相談員 ～「自分でテレビのリモコンを持ってチャンネルを変える事も、日常生活の中でのリハビリに通じていると思います。入居者の方の出来る部分に着目しながら、それを引き出せるような環境作りやケアを心掛けていく事が大切だと考えます。」
- ・行政代表 ～「第1回からこの会に参加させてもらっていますが、入居者の方が外出されると、写真でも分かるようにとても良い表情なのが印象的で、楽しみにしておられるのが分かります。後、これから寒くなってくるとインフルエンザなどの流行時期がくると思われるので、今後も入居者の方の体調面での把握観察やケアに努めていただき、また、施設へ訪れる外部の方などへも十分に注意喚起して頂きますようお願いしたいと思います。」

*この他に、苑長より「災害時での地域住民の皆様へのご協力のお願い」と「笑寿苑が雲南市の福祉避難所に指定されている」事からご意見を伺った。また、いきなり災害時の協力要請では難しいと思うので、まずは、話し合いの場から交流を深めていきたい旨をお伝えする。地域代表の方から、民生委員の会で話しをしていきたいという事であった。また、地域代表、行政代表の方より、加茂総合センターとの連携も必要と思うので、そちらの方にも働き掛けをしてみてはと助言があった。

*入居者代表及びご家族代表は、状況（入居者の体調や、ご家族の都合など）により都度変更があります。

(5) 次回開催予定

・平成29年 1月 24日（木） 14：30～ 場所：笑寿苑 機能訓練室